

「匠」棒針で編むあみぐるみ おすわりねこ



A: グレーのねこ

B: 黄色いねこ

デザイン: 石井幸代

＜使用道具＞

「匠」ミニ棒針2本針(23cm) 5号、3号

とじ針No.18

カットワークはさみ115

縫い針

段数マーカー

＜材料＞

「A: グレーのねこ」

[a] 中細～合太毛糸 グレー 約10g

[b] 中細～合太毛糸 パステルグリーン 少量

[c] 中細～合太毛糸 白 少量

[d] 中細毛糸 白 約10g

[e] 中細毛糸 こげ茶色 少量

「B: 黄色いねこ」

[a] 中細～合太毛糸 パステルイエロー 約10g

[b] 中細～合太毛糸 オレンジ 少量

[c] 中細～合太毛糸 白 少量

[d] 中細毛糸 グラデーション糸 約10g

[e] 中細毛糸 こげ茶色 少量

※毛糸のゲージ(10×10cm)

[a]～[c]の糸: 28目×36段

[d]の糸: 30目×44段

「A・B共通」

手芸用綿 適宜

目ビーズ(6mm) 1体につき2個

手縫い糸 黒

＜作り方＞

●アドバイス

- ・作り方は基本的に「A: グレーのねこ」も「B: 黄色いねこ」も同じです。編み図の使用糸の記号〔a〕～〔e〕を参考にそれぞれの色で編んでください。※編み図は2、3ページ目にあります。
- ・全てのパーツを平編みで編んで、後から縫い合わせて立体にしていきます。
- ・編み始めと編み終わりの糸端は、後で縫うために10cm以上残してください。
- ・縫い合わせるときは、表目の方からすくいとしします。

①ボディー、頭、耳、足、うで、しっぽのパーツを編み図を参考に編みます。

全てのパーツで、最後の段を編んだら糸を切り、最後の段の目に通して絞ります。

②セーターを編み図を参考に編みます。まず前身ごろと後身ごろを編み、肩を縫いますが、片方は首まで縫い合わさず、肩の端を止める程度にしておきます(⑤であみぐるみ本体に着せるため)。袖は身ごろから20目拾います。

※脱ぎ着できるセーターにしたいときは肩を縫い留める前に片方の肩のはしから数目ひろってガーター編みのフラップをつけ、スナップボタンをつけるといいでしょう。

③①で編んだパーツを組み立てます。

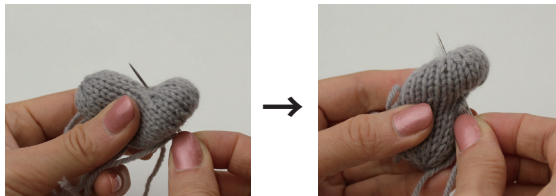
- ・ボディー: 編み終わりの糸を使って半分くらい縫い合わせます。

編み始めの糸を作り目の段にぐりりと通して、

強く絞ります。残り下半分を縫い、綿をつめて縫い目を閉じます。

- ・うで: 縦半分に折り、編み終わり糸でサイドを縫い合わせます。作り目のほうから綿を入れ、入れ口はそのままにしておきます。作り目の部分を体に縫い付けます。

- ・足: うでと同様に縫って綿を詰めます。〔a〕の糸を針に通し、足の裏から針をさし、足首の前に一度針をだし、今度は足首のほうから足の裏へ貫通させます。もう一度足の裏から足首の前に針をだし、糸を引いて足裏を平らにし、足首の形を整えます。足を体に縫い付けます。



- ・頭: ボディーと同じように縫って綿を詰めます。※まだボディーには縫い付けません。留め具付きの目パーツを使用する場合は、頭に綿を詰める前に取り付けます

頭は完全に閉じてしまう前に少し穴を残しておき、④で顔を作る時にそこから針を入れます。

- ・耳: 縦半分に折り、編み終わりの糸を使ってサイドを縫い、下の両端をとじ合わせます。

作り目の部分を頭に縫い付けます。



クローバー株式会社

「匠」棒針で編むあみぐるみ おすわりねこ 3-1

- ④顔を作ります。アイラインにしたいところをぐしぬいて糸を引き、くぼみをつけます。手縫い糸と縫い針を使って目ビーズをつけ、鼻とひげを「e」の毛糸で刺繍します（とじ針を使います）。顔が出来たら頭をボディに縫い付けます。



このように色の境目の近くにとじ針で毛糸を通し、糸端を綿入れ口から出して引き、くぼみをつけます。

- ⑤セーターを着せます。セーターの脇、袖下を縫い、ねこに着せて肩を縫います。
⑥しっぽを付けます。しっぽを編み終わりから縫い合わせ、時々綿を詰めながら作り目までのところまで縫います。しっぽを体に縫い付けて完成です。

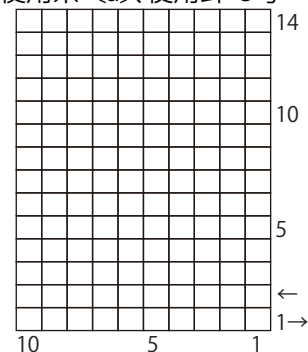


<編み図>

※この編み図では、作り目は1段と数えていません。
1段目と同数の目を作り、編み始めます。

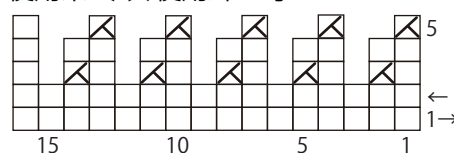
【手・2枚編む】

使用糸：「a」、使用針：5号



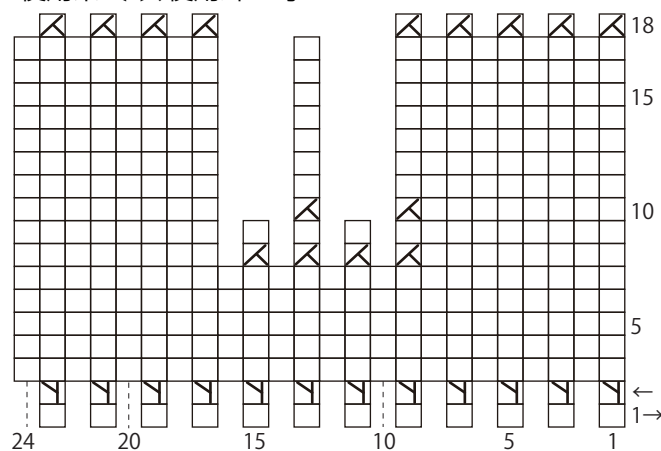
【耳・2枚編む】

使用糸：「a」、使用針：5号



【足・2枚編む】(作り目：12)

使用糸：「a」、使用針：5号



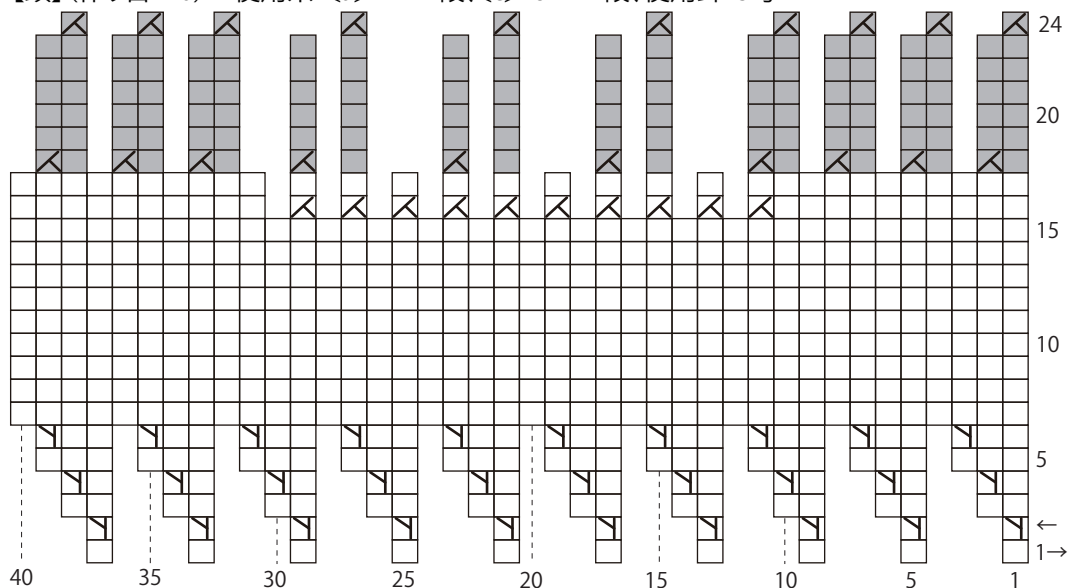
【編み目記号】

- = 表編み
- ▢ = 裏編み
- ▣ = 左増し目
- ⊠ = 左上2目一度
- = 伏せ止め

クローバー株式会社

「匠」棒針で編むあみぐるみ おすわりねこ 3-2

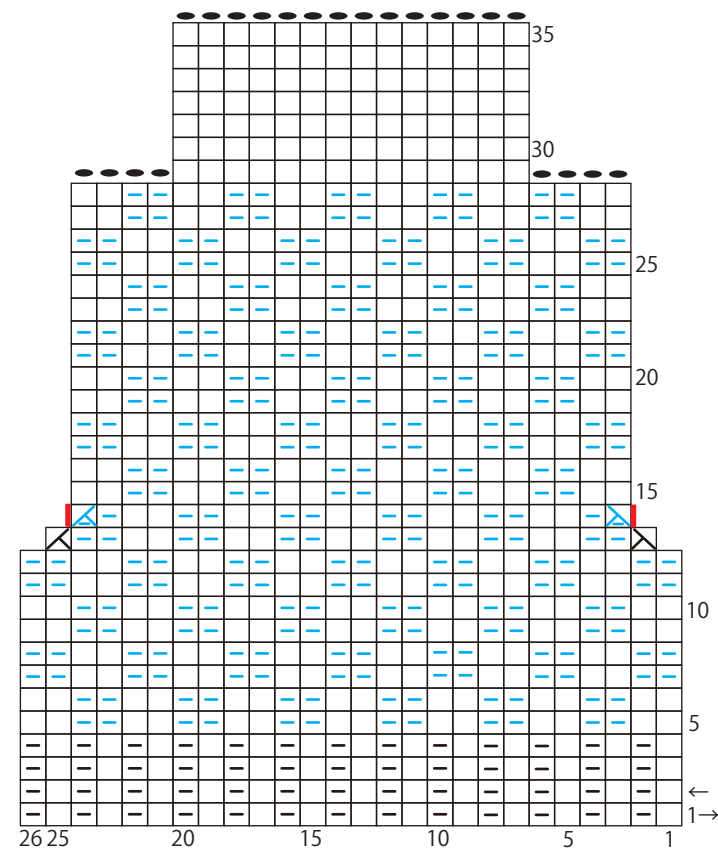
【頭】(作り目:10) 使用糸:[a] 1~17段、[c] 18~24段、使用針:5号



【セーター身ごろ:2枚編む】使用糸:[d]、使用針:3号

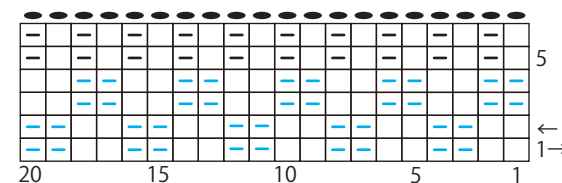
※ブルーの裏編みの記号 (□) は、「A: グレーのねこ」を編むときにのみ
使用します。「B: 黄色いねこ」を編むときは表編みで編んでください。

※14 段目の両端 (「|」マークの所) に段数マーカーを使ってしるしを付けて
ください。14 段目から 28 段目が袖の作り目を拾う箇所になります。

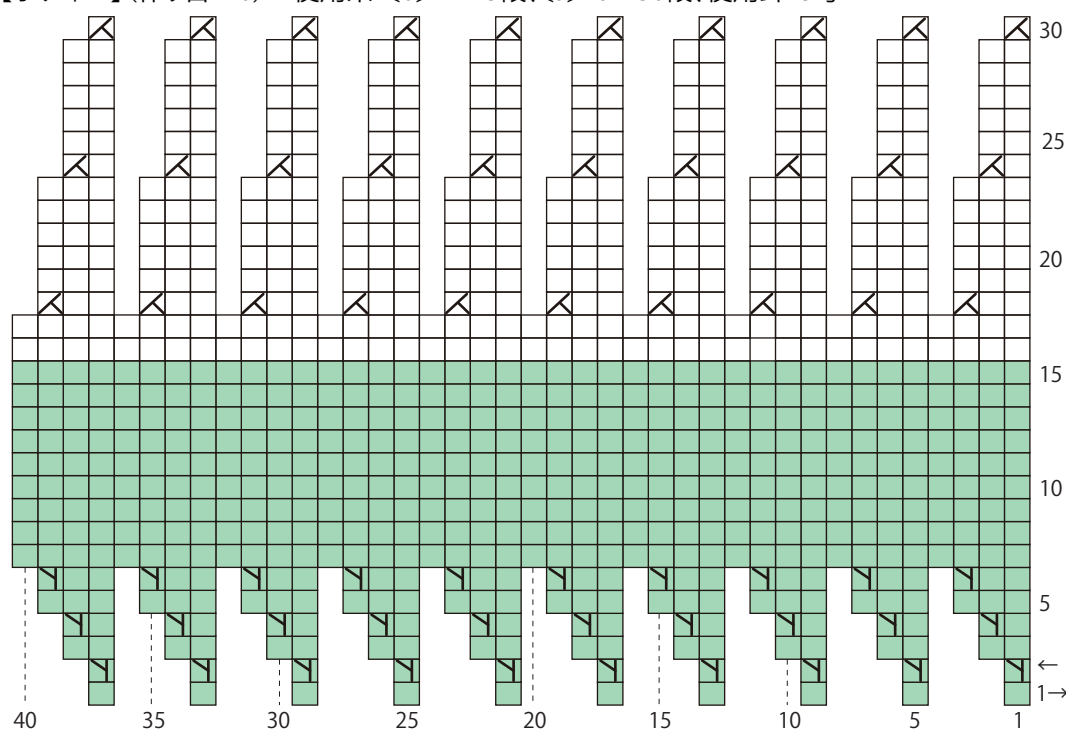


【セーター袖:2枚編む】使用糸:[d]、使用針:3号

※作り目はセーター身ごろから拾います。



【ボディ】(作り目:10) 使用糸:[b] 1~15段、[a] 16~30段、使用針:5号



クロバー株式会社

「匠」棒針で編むあみぐるみ おすわりねこ 3-3